令和7年度 門真市公民連携デスク地域課題解決支援実施事業

課題概要説明シート

タイトル	人流データに基づいた商業振興施策の取組みについて
概要	令和5年4月に大型商業施設が開業し、さらには同年8月には併設の大型商業施設も開業、さらには駅前の大型商業施設もリニューアルオープンするなど、海外を含めた市域外から訪問する人が生まれている状況です。 当課では、令和6年度事業(カドマツーリズムde商業振興事業)としてKDDI株式会社が提供するKDDILocation Analyzerを使用し、人流データの分析を進めています。その取得したデータをはじめ様々な視点から、今後の商業振興事業施策等につなげていくためには民間事業者の技術やアイデアが必要不可欠と考えており、本市への来訪者が増加しているこの機会を活かし、本市と連携した実証実験に取り組んでいただける提案を募集します。
解決したい課題	【現状(背景・課題等)】 ■大型商業施設の開設やリニューアルなどにより、本市への来訪者が増加しているものと考えられていますが、その施設との往復のみなっており、周辺施設をはじめ市内でのさらなる滞在が課題となっています。 ■そのような中、飲食店等マップ(日本語、英語)を作成し、令和7年度においては飲食店等マップ(簡体字、繁体字、韓国語)を新たに作成し、海外を含めた本市への来訪者をさらに滞在させていきたいと考えています。 【実現したい未来】 ■持続可能なまちに向けて、市内で活動する事業者等がこれからもこの地で頑張っていける、市外の事業者がぜひこの地で産業を展開したいと思える取組みを行っている賑わい豊かなまち。
希望する提案	■課題設定から事業実装まで一気通貫で実施できるプラットフォームの構築に 関する提案(市内事業者が積極的に関わってくれるような働きかけや仕組みも 含めてご提案ください)
市が提供できるリソース	■市内の大型商業施設や宿泊施設、駅の年代別来訪者数■上記施設等の国別来訪者数■事業実証にあたっての公共施設の利用や関係者との調整 など
市が提供できる メリット	■事業実証については市の事業として、市HPや市公式SNS(Twitter・Instagram・LINE)で広く PR します。